



1 次の漢字の同じ部分を書き出し、へんか、つくりか記号で答えよう。

秒 秋 科

放 教 数

語 記 調

体 使 休

指 拾 持

湖 波 海

アへん イつくり

.	.	.	.	.	.

2 次の部分を組み合わせることができる漢字を答えよう。

シ+也

言+売

禾+火

イ+木

彦+頁

才+寺

糸+会


3 次の各組の線部のうち、読みのちがうものをつつえらび記号で答えよう。

ア歯科医 | イ犬歯 | ウ前歯

ア緑化 | イ緑茶 | ウ黄緑

ア石橋 | イ鉄橋 | ウ歩道橋

ア親指 | イ指定 | ウ小指

ア心身 | イ身分 | ウ身長




1 次の 線部の漢字は音読みをします。その読みを書こう。  
これでやつと安心だ。

作曲の勉強をする。

大切なものを金庫にしまつ。

わたしのゆめは学者になることだ。

帰ったら宿題をやりましょう。

毛筆で手紙を書く。

2 線部のひらがなを、次にしめす部分をふくむ漢字で書こう。

イ 今日学校はやすみです。

ミ わたしはなみの音がすぎだ。

木 しょくぶつは大切にしましよう。

言 すきな科目は国ごです。

夕 きょう室はきれいにしましよう。

頁 少しあたまがいたい。

3 次の 線部の読みをえらび、記号で答えよう。

庭に草が生えている。(アは イウ)

会議は三時に開かれます。(アあ イひら)

力いっぱい走ったので息が苦しい。(アくる イにが)

このつくえは重い。(アおも イかさ)

寒いのでコートを着る。(アき イつ)

試合に負ける。(アお イま)






1 次の漢字のへんを書き出そう。

待

指

語

秋

橋

絵


2 次の三つの漢字に共通してつくへんを、あとの記号の中からえらばよう。

十 売 周

本 木 主

皮 由 毎

音 月 青

丁 合 寺

ア シ イ オ ウ 言 エ イ オ 日


3 次の( ) ( ) に送りかなを入れよう。

細 ( ) ( ) ことに気をくばる。

ひげが生 ( ) ( ) いる。

ゆっくりと夜が明 ( ) ( ) きた。

花火が上 ( ) ( ) らしい。

苦 ( ) ( ) 薬を飲む。




1 次の 〃 に当てはまる漢字をえらび、記号で答えよう。なおそれぞれの 〃 には同じ漢字が当てはまりますが、ちがう読み方をします。

(例) 早朝 ちよう

朝日 あさ・ひ

海 色 動 語 有 前 木 火 坂 路

ア道 イ炭 ウ水 工物 才名

2 次の 線部の漢字の読み方は、ア音読みか、イ訓読みか(くん)をえらび、記号で答えよう。また、読みがなをつけよう。またどから(た)はいる朝日(あ)がまぶしい。

宝くじ(た)があたって大金(た)を手に入れた。

明日は大雨(あ)だそうだ。

名前は小筆(こ)で書きましょう。

黒板(こ)にチョークで文字を書く。

きのうは東京(とう)にいました。

・	・	・	・	・	・
